

資料編：調査票及び集計結果

男女共同参画社会づくりに関する市民意識調査

記入上のお願い

このアンケート調査は、封筒の宛名となっているご本人にお願いするものです。必ずご本人がお答えください。

回答は、設問によって、あてはまる番号に をつけるもの、番号を記入するものがあります。その都度書いてある記入方法に沿ってご記入ください。

はじめに、日常のことについてあなたのお考えをおたずねします

問1 現在、つぎのような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

(1) から (8) のそれぞれについて、あてはまる番号に 1つずつ をつけてください。

	男性の方が 非常に優遇されている	男性の方が どちらかといえば 優遇されている	平等 になっている	女性の方が どちらかといえば 優遇されている	女性の方が 非常に優遇されている	わからない	無回答
上段：全体 N=1,206	5.1%	36.3%	43.3%	6.4%	1.0%	5.1%	2.8%
中段：女性 n= 703	7.8	41.1	38.3	4.7	0.3	5.3	2.6
下段：男性 n= 481	1.5	29.7	50.5	8.9	2.1	4.8	2.5
(1)家庭生活で	11.4	46.1	20.9	7.0	0.4	10.4	3.8
(2)職場で	14.4	45.2	17.9	4.4	0.1	13.7	4.3
(3)学校教育の場で	7.3	47.4	25.6	11.0	0.8	5.6	2.3
(4)地域社会で	0.7	10.9	57.0	4.0	0.6	22.4	4.5
(5)政治の場で	1.0	14.1	52.8	2.6	0.3	24.8	4.6
(6)法律や制度の上で	0.2	6.4	64.0	6.0	0.8	18.7	3.7
(7)社会通念・慣習・しきたりなどで	2.8	35.7	37.6	10.1	1.1	10.0	2.7
(8)全体として	4.3	40.3	33.7	7.0	0.4	11.4	3.0
	0.8	29.5	43.2	15.2	1.9	7.9	1.5
	22.0	46.8	18.0	2.1	0.2	8.3	2.7
	27.0	47.2	12.2	1.3	0.0	9.4	2.8
	15.2	45.9	26.6	3.3	0.6	6.7	1.7
	8.8	33.4	39.0	5.6	0.7	9.5	3.0
	12.9	40.1	27.6	3.7	0.6	11.7	3.4
	2.7	24.1	56.1	8.5	0.8	6.2	1.5
	18.2	61.0	11.0	2.9	0.4	4.1	2.4
	24.3	59.7	6.8	1.8	0.1	4.8	2.3
	9.4	63.4	17.5	4.6	0.8	2.7	1.7
	4.0	58.2	26.9	3.7	0.1	4.7	2.4
	6.0	63.4	20.3	2.1	0.0	5.7	2.4
	1.0	51.6	36.4	6.0	0.2	3.1	1.7

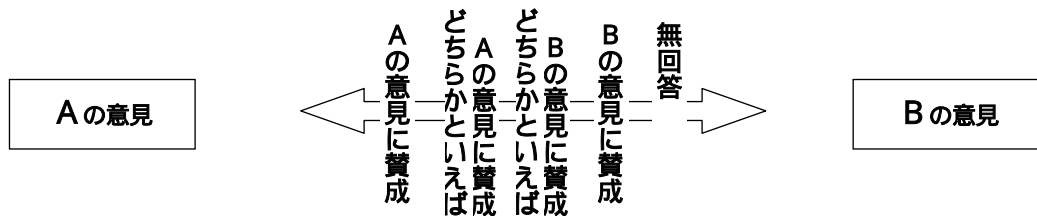
問2 次に、結婚・離婚・子どもをもつことについての考え方をおたずねします。

次の(1)から(11)の考え方や意見について、あなたはどのように思いますか。それぞれについて、あてはまる番号に1つずつをつけてください。

上段：全体 N=1,206
 中段：女性 n= 703
 下段：男性 n= 481

	そう思う	どちらかといえば	どちらかと思わない	そう思わない	わからない	無回答
(1) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	5.4%	31.3%	22.9%	37.8%	1.3%	1.3%
	4.0	27.9	23.3	42.1	1.3	1.4
	7.5	36.8	21.8	32.2	1.2	0.4
(2) 女性は仕事をもつのはよいが、家事・育児・介護もきちんとすべきである	12.5	36.9	23.2	23.5	1.6	2.3
	9.1	32.0	24.5	30.7	1.3	2.4
	17.7	43.7	22.0	13.1	2.1	1.5
(3) 女性も男性も結婚した方がよい	36.7	31.5	10.6	14.4	5.2	1.6
	29.6	31.3	14.1	17.5	6.0	1.6
	46.8	31.8	6.0	10.2	4.4	0.8
(4) 結婚する、しないは、個人の自由であるからどちらでもよい	41.2	24.0	15.6	14.9	2.3	1.9
	50.1	23.5	12.5	10.0	2.3	1.7
	29.7	25.4	19.5	21.4	2.5	1.5
(5) 夫婦が別姓を名乗るのを認めた方がよい	22.7	23.1	19.0	22.9	10.9	1.3
	27.5	24.3	16.6	17.5	12.5	1.6
	16.2	22.0	22.9	29.7	8.9	0.2
(6) 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	24.9	18.6	24.3	25.5	5.4	1.4
	30.9	20.1	21.9	20.2	5.7	1.3
	16.8	16.2	28.1	32.8	5.2	0.8
(7) 子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念すべきである	27.1	39.0	14.3	16.3	2.3	0.9
	27.5	36.0	14.9	18.3	2.7	0.6
	26.4	43.9	13.5	13.7	1.9	0.6
(8) 男親はもっと育児に参加すべきである	51.2	39.6	4.3	1.7	1.7	1.4
	61.3	32.6	2.3	0.7	2.0	1.1
	37.0	50.1	7.5	2.9	1.5	1.0
(9) 結婚をした以上、離婚すべきではない	13.5	29.9	16.6	34.0	4.6	1.4
	10.1	25.7	16.5	42.2	4.0	1.4
	18.1	36.4	16.6	22.5	5.8	0.6
(10) 子どもがいる場合は離婚すべきではない	19.1	34.8	15.8	25.0	4.2	1.2
	14.8	32.1	15.2	31.9	5.0	1.0
	25.2	39.5	16.6	14.8	3.3	0.6
(11) 我慢して結婚生活を続けるよりも離婚した方がよい	30.1	36.7	16.1	6.3	9.7	1.2
	38.1	36.8	11.0	4.6	8.4	1.1
	18.5	36.8	23.7	8.9	11.6	0.4

問3 それでは日常生活に関して、次の(1)から(4)の考え方や意見について、あなたはどのように思いますか。それぞれについて、あてはまる番号に1つずつをつけてください。



	Aの意見に賛成	どちらかといえばAの意見に賛成	どちらかといえばBの意見に賛成	Bの意見に賛成	無回答	
(1) 女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てるのがよい	12.0%	18.6%	29.0%	39.0%	1.4%	性別にとらわれず、一人ひとりの個性を尊重して育てる方がよい
	6.7	16.2	29.9	45.7	1.6	
	18.9	22.5	28.7	29.5	0.4	
(2) 能力の違いは個性によるのだから、性別によって異なる扱いをするのはおかしい	34.7	38.9	18.8	5.5	2.2	能力の違いは性別によるのだから、男女によって異なる扱いをするのは当然である
	37.1	39.1	17.5	3.8	2.4	
	31.4	39.1	21.0	7.5	1.0	
(3) 同じ仕事をしていても男女で賃金が異なるのはやむを得ない	3.0	7.9	22.4	65.1	1.7	同じ仕事であれば男女ともに同一の賃金であるべきだと思う
	2.0	6.1	17.8	72.5	1.6	
	3.7	10.8	29.5	54.9	1.0	
(4) 老後の過ごし方は、なるべく夫婦がともに一緒に楽しむ方がよい	24.4	32.2	25.0	16.7	1.7	老後の過ごし方は、夫婦であってもそれぞれが楽しむのがよい
	19.8	33.3	24.6	20.5	1.8	
	29.9	31.8	26.4	11.0	0.8	

つづいて、教育についておたずねします

問4 男女共同参画社会を実現するために学校教育が重要といわれています。
あなたは、学校教育の場で特にどんなことに力を入れるとよいと思いますか。
あてはまる番号にいくつでもをつけてください。

	全体	女性	男性
	N=1,206	n=703	n=481
1.出席簿や座席などを男女で分ける習慣をなくすこと	16.5%	14.7%	18.5%
2.児童・生徒の男女による役割分担をなくす学校生活	24.7	28.4	19.5
3.男女の別なく能力や個性を生かせるようにする生活指導や進路指導	72.9	75.4	69.6
4.教師自身の意識啓発を図る男女平等教育の研修	40.5	42.4	38.5
5.男女平等意識を育てる学習や指導	31.3	29.7	33.5
6.男女ともに生活技術を身につける学習や指導	67.2	73.0	59.7
7.男女が互いの心と体を尊重できる性のあり方を学ぶ性教育	51.2	55.5	45.3
8.働くことの意味や多様な働き方などについての学習や職場体験	73.7	74.8	74.0
無回答	2.0	2.0	1.5

しごとについておたずねします

問5 現在のあなたの職業はつぎのうちどれにあたりますか。
1～13のうち、あてはまる番号に1つをつけてください。
*** パートタイムやアルバイトなどで働いている方も4～8の中からお答えください。**

	全体	女性	男性
	N=1,206	n=703	n=481
1.農林漁業・商工サービス自営業（卸・小売店、飲食店、理髪店、工作所等の自営業主など）	4.3%	2.1%	7.7%
2.自由業（開業医、著述業、芸術家など）	1.6	1.1	2.3
3.上記以外の家業の手伝い	0.5	0.9	0.0
4.経営・管理職（企業経営者、企業・官庁の管理職など）	8.3	0.9	19.3
5.専門・技術職（教員、研究者、勤務医、看護師など）	9.8	8.8	11.0
6.事務・営業職（事務、営業従事者など）	21.6	21.9	21.8
7.技能・労務職（技能工、製造・建設作業員、運転手など）	5.6	1.8	10.8
8.販売サービス職（店員、外交員などの販売従事者や美容師、調理師、守衛等のサービス業従事者など）	9.4	11.9	5.6
9.内職	0.7	1.1	0.0
10.その他の職業〔具体的に： 〕	2.8	3.7	1.5
11.学生（専門学校、大学生など）	2.6	2.4	2.9
12.主婦・主夫（ご自分で経済的な収入を得ていない方）	20.0	33.7	0.4
13.無職	9.0	5.7	13.7
無回答	3.8	3.8	2.9

付問 勤め人の方（問5で4～8と回答した方）におたずねします。
あなたの働き方はつぎのうちどれですか。あてはまる番号に1つをつけてください。
パートタイム、アルバイトの方はあなたのお勤め先の呼称でお答えください。

	全体	女性	男性
	N=660	n=319	n=330
1.正社員・正職員	63.5%	38.9%	88.5%
2.パートタイム	19.1	35.1	2.7
3.アルバイト	4.7	7.5	1.8
4.派遣・登録社員	7.3	12.2	2.4
5.その他〔具体的に： 〕	3.9	5.0	2.7
無回答	1.5	1.3	1.8

問7にお進みください

問6 問5で「12.主婦・主夫」または「13.無職」と回答した方におたずねします。
 あなたが、現在働いていない理由は何ですか。
 その理由を3つまで選び、あてはまる番号を□に記入してください。

1位 □ 2位 □ 3位 □

	全体 N=350	女性 n=277	男性 n=68
1. やりたい仕事や条件の合う仕事が見つからないから	6.9%	5.4%	11.8%
2. 働きたくてもなかなか採用してもらえないから	2.6	2.2	2.9
3. 資格取得の勉強や仕事の技能を身につける準備をしているから	0.6	0.7	0.0
4. 家事・育児・介護との両立がむずかしいから	28.9	36.5	0.0
5. 健康面や能力面で仕事をする自信がないから	9.4	9.7	8.8
6. 家族が望まないから・家族の協力を得られないから	3.1	4.0	0.0
7. 趣味や社会活動など他にやりたいことがあるから	4.9	5.4	2.9
8. 経済的に働く必要がないから	6.3	7.6	1.5
9. 定年退職したから	18.3	7.2	61.8
10. 働きたいとは思わないから	3.7	4.3	1.5
11. その他〔具体的に：〕	10.3	11.2	7.4
無回答	5.1	5.8	1.5

* 1位の割合

付問 あなたは今後働きたいと思いますか。また、どのような形で働きたいと思いますか。
 あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=350	女性 n=277	男性 n=68		全体	女性	男性
正社員・正職員として働きたい	6.9%	5.8%	11.8%	起業したい	2.0	2.5	0.0
パート・アルバイトとして働きたい	34.0	39.4	11.8	その他〔具体的に：〕	3.7	2.9	7.4
派遣・登録・契約社員として働きたい	6.3	7.6	1.5	働くつもりはない	40.3	36.1	55.9
				無回答	6.9	5.8	11.8

問7 現在働いている方と、今後働きたいとお考えの方におたずねします。
 あなたが働いている理由、または働きたいと思っている理由は何ですか。
 その理由を3つまで選び、あてはまる番号を□に記入してください。

1位 □ 2位 □ 3位 □

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481		全体	女性	男性
1. 生計を維持するため	33.8%	18.2%	57.2%	10. 通勤時間が短いから	0.1	0.1	0.0
2. 家計を補助するため	10.4	16.8	1.0	11. 子育てが一段落したから	1.3	2.3	0.0
3. 将来に備えて貯蓄するため	5.5	7.4	2.9	12. 年収103万円以下で働きたくないから	0.1	0.1	0.0
4. 自分の自由になる収入がほしいため	6.5	9.7	1.7	13. 勤務時間・残業時間が短いから	0.0	0.0	0.0
5. いきがを得たり、社会に貢献するため	9.3	9.5	8.9	14. 比較的仕事が簡単だから	0.1	0.0	0.2
6. 専門知識や経験を活かすため	3.0	3.4	2.3	15. 社会から取り残されそうだから	0.3	0.4	0.2
7. 視野を広げたり、友人を得るため	1.9	3.0	0.4	16. その他〔具体的に：〕	1.1	1.1	0.8
8. 働くのは当然だから	4.9	4.4	5.6	無回答	20.9	22.5	17.9
9. 自分の都合に合わせて働けるから	0.9	1.0	0.8				

* 1位の割合

問8 全員の方におたずねします。

女性が職業をもつことについて、理想と実際の働き方をお聞きします。(1)～(3)のそれぞれについて、下記の選択肢の中からあてはまる番号を□に記入してください。

* 未婚の方は配偶者がいる場合を想定してお答えください。

女性の方	男性の方
(1) あなた自身にとっての理想の働き方 □	(1) あなたの妻として理想の働き方 □
(2) 実際のあなた自身の働き方 □	(2) 実際のあなたの妻の働き方 □
(3) 娘や次世代の女性にとって理想だと思う働き方 □	(3) 娘や次世代の女性にとって理想だと思う働き方 □

	女性 (N=703)			男性 (N=481)		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
〔就業継続型〕 1. 結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける	29.4%	16.8%	34.1%	16.6%	13.9%	26.4%
〔再就職型〕 2. 結婚や出産を機に家庭に入り、再び常勤(フルタイム)で仕事を続ける	22.2	10.5	24.6	17.9	7.5	23.9
3. 結婚や出産を機に家庭に入り、再びパートタイム・アルバイト等で仕事を続ける	27.0	29.4	17.5	31.0	31.4	20.2
〔中途就職型〕 4. 結婚前は仕事をもたず、結婚後または子育てを終わってから仕事を持つ	0.6	1.3	1.4	2.7	3.3	2.5
〔専業主婦型〕 5. 結婚を機に仕事をやめ家庭に入る	5.3	15.4	2.4	10.8	16.0	5.4
6. 出産等を機に仕事をやめ家庭に入る	6.3	10.8	4.4	8.9	7.9	5.2
7. ずっと仕事をもたない	0.4	1.7	0.1	1.5	3.5	1.0
8. その他〔具体的に：〕	0.9	2.3	1.4	1.5	1.0	1.5
9. わからない	1.7	2.0	7.0	2.9	3.5	7.5
無回答	6.3	9.8	7.0	6.2	11.9	6.4

問9 これから男女がともに働きやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

あてはまる番号に3つまでをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1. パソコンなどの基本的な技能を身につけること	20.9%	16.6%	25.8%
2. 資格や免許の取得、税制や社会保障制度などの専門知識を習得すること	17.7	16.1	19.5
3. 昇進・昇格やキャリアアップに向けた能力開発	7.0	6.1	8.3
4. 多様な職種や働き方から適職を探すアドバイスなどを行う一元的な相談窓口	10.8	10.0	11.9
5. 求人情報や仕事に関する情報提供	7.3	6.3	8.7
6. 起業や事業運営のための資金援助	4.0	3.4	4.8
7. 在宅勤務やフレックスタイム制など柔軟な働き方ができること	43.9	44.8	43.7
8. インターネットを使った仕事に関する情報提供	3.1	2.6	3.5
9. 仕事と家庭の両立ができるように、企業が積極的に支援すること	60.6	63.2	57.8
10. 女性が働くことに対する配偶者や家族など周囲の理解と協力を深めること	35.4	41.0	27.7
11. 保育サービス・学童保育などの子育て支援を充実すること	50.2	52.9	47.4
12. 介護負担を軽減するための介護サービスを充実すること	23.5	24.6	22.0
13. その他〔具体的に：〕	2.2	2.0	2.5
14. とくにない・わからない	1.0	0.9	1.0
無回答	2.5	2.6	2.1

つぎに、日頃の生活についておたずねします

問10 あなたのふだんの生活時間についておたずねします。平日の1日、あなたがつぎのようなことに費やす時間は平均してどのくらいですか。(1)から(5)のそれぞれについて、数値でお答えください。該当しない場合は「0」を記入してください。

* 食事、睡眠は質問に含まれていないので、(1)から(5)までの合計が24時間にならなくても結構です。

	女性 n=676	男性 n=472
(1)家事・育児・介護の時間	平均 4 時間 56 分	平均 40 分
(2)仕事* ¹ に費やす時間	平均 7 時間 13 分	平均 9 時間 59 分
(3)通勤に費やす時間(有職者)	平均 1 時間 10 分	平均 1 時間 28 分
(4)余暇* ² に費やす時間(有職者)	平均 2 時間 26 分	平均 2 時間 35 分
(5)社会活動* ³ に費やす時間	平均 13 分	平均 17 分

*¹ここでは収入を得る仕事をさします。上司や同僚とのつきあいの時間も含めてお答えください。

*²趣味の活動をしたり、新聞や雑誌を読むことなどをさします。

*³ボランティアや地域活動等をさします。移動時間も含めてお答えください。

問11 現在、結婚している方(未婚だがパートナーと暮らしている方も含む)におたずねします。
家庭生活での、夫婦の役割分担はどのようになさっていますか。

(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる番号に1つずつをつけてください。

	夫の役割	どちらの役割かといえ ば	夫と妻と同程度	どちらの役割かといえ ば	妻の役割	該当しない	無回答
上段：全体 N=919	5.3%	9.1%	14.6%	16.2%	51.4%	1.0%	2.4%
中段：女性 n=528	5.7	9.5	14.4	13.4	54.2	0.8	2.1
下段：男性 n=384	4.9	8.9	15.1	20.3	47.7	1.3	1.8
(1)家計の管理(やりくり)	0.4	1.1	8.9	26.3	60.7	0.3	2.2
(2)食事のしたく・あとかたづけ	0.2	0.4	7.8	19.5	69.9	0.4	1.9
(3)掃除・洗濯	0.8	2.1	10.7	36.2	48.4	0.3	1.6
(4)食料品・日用品等の買物	0.4	1.3	8.6	20.0	67.4	0.3	2.0
(5)育児(乳幼児の世話)	0.2	0.4	7.4	15.2	74.8	0.2	1.9
(6)子どものしつけ・教育	0.5	2.6	10.4	27.1	57.8	0.5	1.0
(7)高齢者の世話(介護)	0.3	1.3	18.6	30.4	46.9	0.4	2.1
(8)自治会等地域でのつきあい	0.2	0.0	14.6	27.8	55.1	0.4	1.9
(9)役所等への用事・書類の作成	0.5	3.1	24.5	33.6	36.5	0.5	1.3
(10)家庭の重大問題の決定	0.0	0.1	5.8	20.0	29.5	31.7	12.9
	0.0	0.0	5.1	20.5	32.8	29.4	12.3
	0.0	0.3	6.5	19.5	25.5	35.4	12.8
	0.3	0.2	24.4	26.4	16.5	22.4	9.7
	0.0	0.0	21.4	27.3	20.6	21.8	8.9
	0.5	0.5	28.9	25.5	10.9	23.7	9.9
	0.5	0.9	8.4	8.6	9.5	59.0	13.2
	0.8	0.8	5.5	8.3	13.1	59.7	11.9
	0.3	1.0	12.2	8.9	4.7	59.1	13.8
	6.4	11.5	18.4	18.5	18.8	22.0	4.4
	6.1	9.3	17.4	17.0	22.7	23.7	3.8
	7.0	14.8	20.1	20.3	13.5	20.1	4.2
	11.1	17.1	23.4	20.1	24.7	1.4	2.2
	8.0	11.7	22.7	21.2	32.6	1.9	1.9
	15.4	24.5	24.7	18.8	14.3	0.8	1.6
	16.6	26.0	48.1	4.1	2.3	0.9	2.0
	16.1	22.7	49.2	5.7	3.2	1.1	1.9
	17.2	30.7	47.4	2.1	1.0	0.5	1.0

社会活動や社会への関心についておたずねします

問12 あなたはこの1年間に、仕事や学校以外の社会活動(ボランティア、サークル、PTA、地域活動など)に参加したことがありますか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1.参加している	19.3%	21.3%	16.6%
2.ときどき参加している	18.0	19.1	16.6
3.まったく参加していない	58.1	54.8	63.4
無回答	4.6	4.8	3.3

付問 問12で「1.参加している」「2.ときどき参加している」と答えた方におたずねします。
あなたが活動に参加したとき、どのようなメディアなどから情報を知りましたか。
あてはまる番号にいくつでもをつけてください。

	全体 N=450	女性 n=284	男性 n=160		全体	女性	男性
1.テレビ・ラジオ	2.2%	2.5%	1.3%	7.ダイレクトメール	2.0	1.8	2.5
2.新聞・書籍・雑誌	8.2	8.8	7.5	8.知人・友人	50.2	52.5	46.9
3.インターネット	7.3	6.3	9.4	9.家族・親戚	8.0	6.7	10.6
4.「広報うらやす」など市の発行物	31.8	33.5	30.0	10.その他〔具体的に:〕	18.7	16.2	21.9
5.ミニコミ紙	11.1	13.0	7.5	11.とくにない	4.2	4.9	3.1
6.ちらし・ポスター・パンフレット	15.6	18.3	11.3	無回答	0.2	0.4	0.0

問13 全員の方におたずねします。

男女共同参画社会を形成する上で、あなたが関心を持って活動するとしたらどのような活動に参加してみたいと思いますか。あてはまる番号にいくつでもをつけてください。

*現在、活動している方は、続けたい活動を含めてお答えください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1.子どもに関すること(児童虐待、育児サポート、男女平等教育など)	32.6%	38.1%	25.4%
2.女性の人権に関すること(女性に対する暴力、セクハラ被害者支援、メディアなど)	8.7	12.8	2.9
3.しごとに関すること(雇用問題、再就職、若者の就労支援、ニート・フリーター問題など)	20.5	19.2	22.9
4.健康に関すること(健康づくり、食育・食文化、スポーツなど)	51.6	53.6	48.0
5.高齢社会に関すること(在宅介護・地域介護、退職後の社会活動や地域参画など)	34.5	33.4	35.8
6.科学技術に関すること(理工系への進学、女性科学者・研究者の育成、研究との両立など)	5.8	2.8	9.8
7.防災・災害復興支援に関すること(地域防災、被災者支援、災害復興での女性の参画など)	27.8	26.3	30.1
8.まちづくり・地域コミュニティに関すること(地域の文化・産業、女性参画した地域づくりなど)	26.8	23.6	31.6
9.環境に関すること(緑化や環境保全、リサイクル、ごみ問題など)	37.6	36.7	39.5
10.国際社会に関すること(開発途上国の女性の自立支援、平等・開発・平和への貢献など)	14.8	16.4	12.9
11.その他〔具体的に:〕	1.7	1.4	1.9
12.わからない・とくにない	9.5	9.1	10.4
無回答	3.2	3.0	2.3

ここから、健康についておたずねします

問14 あなたは、最近一年間にどこかで健康診断を受けましたか。

あてはまる番号に1つ をつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481				
1 .市の健康診断で受けた	20.2%	24.2%	13.7%	4 . 自費で医療機関に行って受けた	11.7	11.2	12.1
2 . 勤務先で受けた	39.6	28.3	56.5	5 . 受けなかった	22.4	30.4	11.4
3 . 通学先で受けた	2.3	2.1	2.7	無回答	3.7	3.7	3.5

問15 健康と医療についておたずねします。あなたは次の言葉を知っていましたか。

(1) から (4) のそれぞれについて、あてはまる番号に1つずつ をつけてください。

	内容まで 知っていた	聞いたことが あるが内容は わからなかった	まったく 聞いたことが なかった	無 回 答	
(1) 女性の更年期障害	71.6%	26.2%	0.7%	1.5%	閉経期の5~10年間に心臓血管系や精神的な症状が現れる。時期、症状は個人差が大きい。
(2) 男性の更年期障害	33.8	51.3	12.8	2.1	男性ホルモンの減少に伴い40~60歳頃に女性更年期と同様の症状や頻尿等の症状が現れる。
(3) 性差医療	10.5	27.1	60.0	2.4	男女で異なる心身の特徴や病気の傾向、治療法の違いなどの性差に基づいて医療を行うこと。
(4) 女性専用外来	33.7	37.4	26.4	2.6	性差医療に基づき、主に女性医師が、女性特有の疾患からくる心身の不調を総合的に診る。
	84.9	44.9	1.0	0.6	
	36.4	49.8	11.0	2.8	
	30.1	54.1	15.2	0.6	
	11.8	26.6	59.3	2.3	
	8.9	27.9	62.0	1.2	
	44.0	36.6	17.4	2.1	
	19.3	38.5	40.1	2.1	

(参考:用語解説)

問16 つぎに、心の健康についておたずねします。職場や家庭生活、人間関係などで感じるストレス

によって健康を損なう人が増えています。あなたは、日頃の生活でどの程度ストレスを感じていますか。あてはまる番号に1つ をつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481				
1 . 全く感じていない	3.9%	2.1%	6.2%	3 . やや感じている	54.3	56.9	50.5
2 . あまり感じていない	23.4	21.9	25.6	4 . 非常に感じている	17.2	17.4	17.5
				無回答	1.2	1.7	0.2

問17 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康/権利)についておたずねします。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは、女性の人権と性の視点から妊娠、出産、避妊、中絶、更年期など生涯を通じた健康が保障され、子どもを産むかどうか、いつ何人産むかなどについて、女性が誰からも強制されず、自らの意思で選択できる「自己決定権」を尊重する考え方です。

女性にとって「妊娠、出産、避妊、中絶」の選択は、女性の健康や人生設計に大きく影響するできごとです。こうした「性に関する自己決定権」について、あなたはどのように考えますか。あてはまる番号に1つ をつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481				
1 . 社会的にみて重要な権利である	48.9%	53.1%	43.2%	4 . 社会的にみて好ましい権利ではない	1.2	0.7	1.9
2 . ある程度は重要な権利である	33.6	32.4	36.0	5 . その他〔具体的に:〕	0.6	0.6	0.6
3 . あまり好ましい権利ではない	3.8	2.4	5.8	6 . わからない	9.0	8.3	10.0
				無回答	2.9	2.6	2.5

**ここから、「女性の人権」に関連したことがらをおたずねします
男女ともにお答えください**

問18 テレビや雑誌、インターネットや携帯サイト、電車の中吊り広告など、メディアにおける女性の性的表現について、あなたのお考えに近いものいくつかをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1. 女性に対する人権侵害にあたる	13.3%	14.4%	11.9%
2. 女性のイメージについて偏った表現をしている	26.7	27.3	25.6
3. 女性を性的な商品として扱っていると感じる	43.9	46.2	40.7
4. 性的な表現を望まない人や子どもへの配慮が足りない	63.8	68.4	57.8
5. 子どもの教育上問題がある	44.5	46.2	42.6
6. 性的な暴力や性犯罪を助長するおそれがある	48.1	50.5	44.9
7. その他〔具体的に：〕	2.7	3.0	2.3
8. とくに問題はない	6.2	4.0	9.1
無回答	3.7	4.1	2.7

問19 家庭内・家族間で起こる暴力、とりわけ配偶者やパートナー（夫・妻・恋人など）からの暴力が問題になっています。あなたは、配偶者やパートナー（夫・妻・恋人など）間で行われるつぎの（1）～（10）のような行為を暴力だと思いますか。あてはまる番号に1つずつをつけてください。

上段：全体 N=1,206
中段：女性 n= 703
下段：男性 n= 481

	どんな場合でも 暴力にあたると思う	暴力の場合もあると思う	暴力にあたると思わない	無回答
(1) けがをする危険のある物を投げつけたり、物でなぐる	91.9%	5.9%	0.2%	2.1%
	92.9	5.1	0.1	1.8
	91.7	6.7	0.2	1.5
(2) 手でなぐったり、けったり、突き飛ばしたりする	83.7	13.8	0.4	2.1
	85.9	11.5	0.4	2.1
	81.5	17.0	0.4	1.0
(3) 何を言っても長期間にわたって無視し続ける	49.7	41.1	6.2	3.0
	52.8	38.7	5.7	2.8
	45.5	45.3	7.1	2.1
(4) 何度も「誰のおかげで生活できるんだ」「ばか」などと言う	61.2	32.6	3.9	2.3
	65.3	29.3	3.3	2.1
	56.1	37.6	4.8	1.5
(5) 何度も大声でどなったり、命令したりする	63.1	31.3	3.4	2.2
	67.6	27.3	3.1	2.0
	57.2	37.4	4.0	1.5
(6) あなたや家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫をする	87.4	9.0	0.7	2.9
	89.6	7.4	0.4	2.6
	85.2	11.2	1.2	2.3
(7) 実家や友人とのつきあいを監視し、外出を制限・禁止する	65.6	27.0	4.7	2.7
	68.6	25.0	4.3	2.1
	62.2	30.4	5.4	2.1
(8) 必要な生活費を渡さなかったり、自由にお金を使えないように監視する	64.7	27.9	5.0	2.4
	67.4	25.9	4.6	2.1
	60.7	32.2	5.4	1.7
(9) 避妊に協力しなかったり、中絶を強要する	77.1	18.2	2.2	2.5
	82.6	13.4	1.6	2.4
	69.9	25.6	3.1	1.5
(10) いやがっているのに性的な行為を強要する	81.6	15.0	0.9	2.5
	86.1	11.0	0.6	2.4
	75.9	21.4	1.2	1.5

問20 あなたは、配偶者やパートナーから、(1)～(5)のような行為をされた経験がありますか。あてはまる番号に1つずつをつけてください。具体的な行為は問19の(1)～(10)を参考にしてください。

* 「配偶者やパートナー」とは、夫、妻、元夫、元妻、同棲相手、恋人、元恋人など、一定期間親密な関係のある(あった)相手をさします。
* 現在、パートナーのいない方は過去の経験をお答えください。該当しない方は、問23にお進みください。

上段：全体 N=1,206
中段：女性 n= 703
下段：男性 n= 481

	何度もあった	1、2度あった	まったくくない	無回答
(1) なくる、ける、首を締めるなど身体的に危害を及ぼす行為をされたこと【参考：問19(1)(2)】	2.9%	9.4%	80.9%	6.8%
	4.4	10.7	79.5	5.4
	0.6	7.5	84.0	7.9
(2) 無視し続ける、大声でどなる、「誰のおかげで・・・」など心理的脅迫に及ぶ行為をされたこと【参考：問19(3)～(6)】	6.0	16.7	70.6	6.7
	8.8	17.2	68.6	5.4
	1.9	15.6	74.6	7.9
(3) 実家や友人とのつきあいを監視・禁止するなど社会的行動を制限されたこと【参考：問19(7)】	2.5	7.7	83.0	6.8
	4.1	9.5	81.2	5.1
	0.2	5.2	86.3	8.3
(4) 生活費を渡さないなど経済的に圧迫する行為をされたこと【参考：問19(8)】	1.2	2.4	89.2	7.1
	2.0	2.6	90.2	5.3
	0.2	2.3	88.6	8.9
(5) 避妊に協力しない、性行為や中絶の強要など性的強要をする行為をされたこと【参考：問19(9)(10)】	1.7	6.3	84.6	7.4
	2.8	8.0	83.6	5.5
	0.0	4.0	86.7	9.4

(1)～(5)すべてに「まったくくない」と回答した方は問23へお進みください

問21～22は、上記の問20(1)～(5)のいずれかで、「何どもあった」または「1、2度あった」と回答した方におたずねします。

問21 あなたは問20であげたような行為によって、命の危険を感じたことがありますか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=347	女性 n=233	男性 n=105		全体 N=347	女性 n=233	男性 n=105
1. 感じた	11.8%	15.9%	2.9%	2. 感じなかった	84.1	82.4	90.5
				無回答	4.0	1.7	6.7

問22 あなたはこれまでに、問20であげたような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=347	女性 n=233	男性 n=105
1. 相談した	31.4%	40.8%	10.5%
2. 相談したかったが、相談しなかった	11.2	11.6	10.5
3. 相談しようとは思わなかった	51.6	43.3	70.5
無回答	5.8	4.3	8.6

付問1 問22で「1. 相談した」と回答した方におたずねします。相談した相手はどなたですか。はじめに相談した相手に1つを、その他相談した相手にすべてをつけてください。

	全体 N=109	女性 n=95	男性 n=11		全体 N=109	女性 n=95	男性 n=11
1. 親族	34.9%	35.8%	27.3%	7. 民生・児童委員、人権擁護委員	0.9	1.1	0.0
2. 友人・知人	28.4	30.5	9.1	8. 弁護士、家庭裁判所など	0.0	0.0	0.0
3. インターネットの相談サイト	0.0	0.0	0.0	9. 医師、カウンセラーなど	0.9	1.1	0.0
4. 市の相談窓口・電話相談	0.0	0.0	0.0	10. 市民グループなど民間の相談	0.0	0.0	0.0
5. 市を除くその他公共の相談窓口・電話相談	0.0	0.0	0.0	11. その他【具体的に：】	0.0	0.0	0.0
6. 警察	0.9	1.1	0.0	無回答	33.9	30.5	63.6

付問2 問22で「2. 相談したかったが、相談しなかった」または「3. 相談しようとは思わなかった」と回答した方におたずねします。

その理由としてあてはまる番号にいくつでも をつけてください。

	全体	女性	男性
	N=218	n=128	n=85
1. 相談できる人がいなかったから	13.3%	12.5%	14.1%
2. どこに相談してよいのかわからなかったから	5.5	7.0	3.5
3. 近所の人や知り合いに知られずに相談できるところがなかったから	4.6	4.7	3.5
4. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	10.6	11.7	9.4
5. 相談しても無駄だと思ったから	18.3	18.8	17.6
6. 相手に相談したことが知れると、自分や子どもなどに危害が及ぶと思った	1.8	3.1	0.0
7. 人に打ち明けることに抵抗があったから	19.7	25.0	12.9
8. 我慢すればこのままなんとかやっていけると思ったから	27.1	24.2	30.6
9. 自分にも悪いところがあると思ったから	36.7	33.6	41.2
11. 他人を巻き込みたくなかったから	12.8	8.6	18.8
12. 相談するほどのことではないと思ったから	57.8	53.9	62.4
13. その他〔具体的に：〕	4.1	4.7	3.5
無回答	3.2	1.6	4.7

問23 全員の方におたずねします。

配偶者やパートナー間の暴力に対する対策や援助として、どのようなものを充実するとよいと思いますか。あてはまる番号にいくつでも をつけてください。

	全体	女性	男性
	N=1,206	n=703	n=481
1. 家族や夫婦間であっても暴力は犯罪であるという意識の啓発	70.0%	72.5%	67.6%
2. 被害者が駆け込める緊急避難所（シェルター）の整備	50.7	55.0	44.5
3. 警察の対応による被害者の緊急保護と安全の確保	50.5	51.4	49.9
4. 緊急避難時に相談できる体制の充実	48.9	49.9	48.0
5. 住居や就労あっせん、経済的援助など、自立支援に関する相談の充実	38.9	44.4	31.4
6. カウンセリングや日常的な相談など、被害者への心のケアの充実	51.8	55.2	48.2
7. 被害者の保護や支援にかかわる組織や職員による二次被害の防止	31.1	32.3	30.1
8. 被害者の保護や支援に携わる人たちへの研修の充実	22.1	24.3	19.1
9. 子どもの心理的ケアなど支援の充実	48.2	54.9	39.1
10. 自宅で情報が得られるインターネットによる相談や情報提供の充実	18.5	19.1	18.1
11. 保護命令（接近禁止、退去命令）離婚に関する相談など、法的なサポートの充実	46.1	47.5	45.1
12. 加害者に対する厳正な対処	51.8	52.1	52.8
13. 加害者の更生に関するカウンセリングなど対応の充実	36.0	41.1	29.3
14. その他〔具体的に：〕	1.7	1.3	2.1
15. わからない	1.8	2.0	1.7
無回答	2.8	2.3	2.5

つづいて、女性の参画についておたずねします

問 24 全員の方におたずねします。

あなたは、女性がPTA会長や自治会長等の役職、企業の管理職などの責任ある立場に就くことに対してどのようにお考えですか。

女性の方、男性の方それぞれ、あてはまる番号に1つずつをつけてください。

- (1) 女性の方におたずねします。 N=703
あなたは機会があれば、地域や職場で役職・管理職に就きたいと思いませんか。

1. 機会があれば役職・管理職など責任ある立場に就きたい	13.8
2. 役職・管理職には就きたくない	26.5
3. すでに役職・管理職に就いている	5.7
4. どちらでもよい	19.9
5. その他〔具体的に：	〕 1.0
6. 考えたことがない	30.3
無回答	2.8

- (2) 男性の方におたずねします。 N=481
あなたは、妻が役職・管理職に就くことについて、どう思いますか。

1. 機会があれば役職・管理職など責任ある立場に就いてほしい	36.8
2. 役職・管理職には就いてほしくない	6.2
3. すでに役職・管理職に就いている	3.3
4. どちらでもよい	39.1
5. その他〔具体的に：	〕 1.5
6. 考えたことがない	8.1
無回答	5.0

* 未婚の方は配偶者がいる場合を想定してお答えください。

問 25 さまざまな分野における女性の進出や登用についておたずねします。

企業・行政等の管理職や審議会委員など、女性があまり進出していない分野で、女性の登用を計画的に進めていくことなどをポジティブ・アクション（積極的改善措置）といいます。

あなたは、次の(1)～(11)に挙げるような政策・方針決定にかかわる役職・公職への女性の進出や登用について、どのように思いますか。それぞれについて、あてはまる番号に1つずつをつけてください。

上段：全体 N=1,206
中段：女性 n= 703
下段：男性 n= 481

- (1) 国・県・市町村の議員
(2) 地方公共団体の首長（都道府県知事、市町村長）
(3) 国家公務員・地方公務員の管理職
(4) 県・市町村の審議会等の委員
(5) 裁判官、検察官、弁護士
(6) 学校における管理職（校長、教頭、学長）
(7) 医師
(8) 会社の経営者、起業家
(9) 企業の管理職
(10) 新聞・放送界における管理職
(11) 自治会長、PTA会長

	もっと必要 やがある	現状の ままで よい	これ以上 必要 増はや ない	わから ない	無 回答
(1) 国・県・市町村の議員	53.1%	16.9%	7.9%	17.9%	4.2%
(2) 地方公共団体の首長（都道府県知事、市町村長）	52.1	16.6	7.4	19.6	4.3
(3) 国家公務員・地方公務員の管理職	55.1	17.7	8.5	15.2	3.5
(4) 県・市町村の審議会等の委員	49.7	18.6	7.5	19.0	5.2
(5) 裁判官、検察官、弁護士	50.2	16.6	7.4	20.5	5.3
(6) 学校における管理職（校長、教頭、学長）	49.1	21.8	7.7	17.3	4.2
(7) 医師	50.4	15.9	9.5	19.2	5.0
(8) 会社の経営者、起業家	50.4	13.7	9.4	21.9	4.7
(9) 企業の管理職	50.9	19.5	9.4	15.8	4.4
(10) 新聞・放送界における管理職	49.8	16.3	7.5	21.6	4.8
(11) 自治会長、PTA会長	48.9	14.4	7.5	24.5	4.7
	51.1	19.8	7.5	17.7	4.0
	54.8	17.4	5.3	17.6	4.9
	54.9	17.1	4.8	18.3	4.8
	55.5	18.1	5.6	16.8	4.0
	51.5	22.1	6.5	15.2	4.7
	51.4	23.8	5.5	15.1	4.3
	52.6	20.2	7.3	15.6	4.4
	62.5	17.4	2.5	13.0	4.6
	64.4	16.2	2.7	12.1	4.6
	60.5	19.5	1.9	14.8	3.3
	43.4	23.1	4.0	24.5	5.0
	43.8	20.8	3.8	26.7	4.8
	43.7	26.8	4.0	21.4	4.2
	51.2	17.8	6.0	19.8	5.2
	52.1	14.8	5.3	22.6	5.3
	50.5	22.5	6.9	16.2	4.0
	45.6	19.5	5.9	24.0	5.0
	46.1	17.8	5.5	25.7	4.8
	45.1	22.5	6.2	22.2	4.0
	38.5	28.7	6.1	22.1	4.6
	35.4	29.7	6.0	24.0	4.8
	43.5	27.4	6.0	19.5	3.5

さいごに、浦安市が推進すべき施策についておたずねします

問26 男女共同参画社会のためのさまざまな法律制度やしきみが整備されつつあります。こうした社会の動きに関して、次に挙げる言葉を知っていましたか。

(1) から (6) のそれぞれについて、あてはまる番号に1つずつをつけてください。

上段：全体 N=1,206
中段：女性 n= 703
下段：男性 n= 481

	詳しく内容を 知っていた	大体的内容を 知っていた	聞いたことはあるが 内容は知らなかった	まったく聞いた ことがなかった	無回答	
(1) 男女共同参画社会	5.3	32.3	30.5	29.4	2.4	男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会のこと。1999年「男女共同参画社会基本法」制定。
	4.8	31.2	30.7	31.3	2.0	
	6.0	34.7	29.9	27.0	2.3	
(2) 女子差別撤廃条約	7.0	31.8	29.9	28.4	2.9	女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約。1979年の国連総会で採択、日本は1985年に批准。男女雇用機会均等法などの国内法の整備につながった
	6.4	31.9	31.3	28.0	2.4	
	7.9	32.4	28.1	29.1	2.5	
(3) 男女共同参画条例	3.5	18.3	34.3	40.9	3.0	男女共同参画社会の実現を目指して、市民、事業者、地方自治体の取り組みについて、基本理念、責務、施策の基本などを定める条例。地方自治体が制定する。
	3.3	16.2	35.0	43.0	2.6	
	4.0	21.6	33.7	38.3	2.5	
(4) ジェンダー	11.6	17.5	19.7	47.9	3.3	文化的社会的につくられた性差のこと。生物学的な性別(sex)と区別して用いる
	11.2	15.6	18.8	51.8	2.6	
	12.7	20.2	20.8	43.0	3.3	
(5) ドメスティック・バイオレンス	45.7	39.4	6.2	6.1	2.6	夫やパートナーなど親密な関係の相手から受ける身体的、精神的(言葉)、性的、経済的な暴力のこと。DVともいう。問19参照
	50.6	36.4	5.4	5.7	1.8	
	39.7	43.7	7.7	6.4	2.5	
(6) ワーク・ライフ・バランス	4.7	20.4	24.5	47.3	3.0	職場・家庭・地域などの生活をバランスよく両立させること。仕事の効率化や柔軟な働き方が必要といわれている
	4.3	19.2	24.0	49.8	2.7	
	5.6	22.2	25.8	44.1	2.3	

(参考：用語解説)

問27 「浦安市女性プラザ」(文化会館2階)では、いろいろな情報や交流の場と機会の提供、相談などの事業を行っています。あなたは女性プラザで、どのような事業に力を入れてほしいと思いますか。あてはまる番号に3つまでをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1. 男女平等や男女共同参画に関する情報や図書の提供	12.7%	9.4%	17.5%
2. ホームページによるイベントや事業、市の施策に関する情報提供	21.1	22.2	18.9
3. 専門相談員による相談事業(カウンセリング、法律相談、子育て相談など)	44.0	47.2	39.9
4. 女性の生き方・自立、男女平等に関する問題を総合的に学ぶ講座・講習会	25.5	27.9	22.2
5. 女性の能力開発や起業を支援するための講座・講演会	30.3	36.7	22.0
6. 男性も気軽に参加できる子育て・家事・介護などの講座・講習会	47.3	50.5	43.2
7. 地域リーダーを育てる講座・講習会	9.2	5.7	13.9
8. 市民や団体・グループの相互交流やネットワークづくりの支援	17.5	12.5	24.3
9. 団体・グループの活動のための場の提供	12.9	10.0	17.0
10. その他〔具体的に：〕	1.4	0.9	1.9
11. とくにない・わからない	13.3	13.1	14.1
無回答	3.7	2.4	4.6

問28 浦安市では、男女共同参画に関する市民参画の事業を実施しています。あなたが参加してみたいと思うものはどれですか。あてはまる番号にいくつでもをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1. イベント「うらやすかがやきフォーラム」の企画・運営	6.1%	5.7%	6.9%
2. 市民がつくる情報誌「ポノ・ポノ」の編集・制作	9.0	10.0	8.1
3. 「浦安市男女共同参画推進会議」への参画	5.8	5.5	6.0
4. ホームページや公聴会などを通じた市の推進プラン等に対する意見・提案	15.1	13.2	18.3
5. 自主的な学習グループや市民グループの活動への参加	26.6	28.6	24.7
6. その他〔具体的に：〕	1.0	0.9	1.0
7. 参加したくない・わからない	46.4	46.7	47.0
無回答	6.6	6.0	5.0

問29 男女共同参画社会を形成していくため、今後、浦安市ではどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。あてはまる番号に3つまでをつけてください

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1. 意思決定や政策立案への女性の参画を進める	16.5%	14.1%	20.8%
2. 男女共同参画を進める制度や条例を整備する	14.2	11.9	17.7
3. 男女共同参画のための活動拠点となる女性プラザの施設及び事業を拡充する	9.0	8.1	10.2
4. 研修などを通じて市職員の男女平等意識を高める	11.9	11.5	12.7
5. 広報誌やパンフレットなど、男女の平等と相互の理解や協力についてPRする	16.7	17.6	15.8
6. インターネットを通じた情報提供や学習・相談を充実する	11.2	9.5	13.7
7. 男女平等を進め、差別を解消するための問題理解や学習の機会を充実する	10.7	8.5	14.1
8. 団体・グループなどの女性リーダーを養成する	7.4	7.1	8.1
9. 活動する女性のための人材バンクやネットワークづくりを支援する	19.6	23.2	14.6
10. 男女の人権を守る対策や相談体制を充実する	10.1	9.0	12.3
11. 男女ともに能力を発揮できるような教育・訓練や、多様な働き方への支援を充実する	37.9	37.3	39.9
12. 男女の性差をふまえた生涯にわたる健康づくりを支援する	17.1	17.6	16.2
13. 子育てや高齢者介護など、家庭や地域生活に関する支援サービスを充実する	48.8	56.2	39.3
14. その他〔具体的に：〕	0.9	1.0	0.8
15. とくにない・わからない	10.2	9.4	11.4
無回答	4.2	3.0	3.7

男女平等や男女共同参画についてのご意見を自由にご記入ください

問30 あなたが日頃、家庭や学校、職場、地域などにおいて男女平等や男女共同参画について感じていることなどがありましたら、自由にお書きください。

さいごに、あなたのことについてもう少しおたずねします

F 1 あなたの性別はつぎのどちらですか。あてはまる番号に1つをつけてください。

1 . 女性 58.3% 2 . 男性 39.9% 無回答 1.8%

F 2 あなたの年齢はつぎのうちどれですか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481				
1 . 20～24 歳	5.7%	5.8%	5.6%	7 . 50～54 歳	10.0	11.1	8.5
2 . 25～29 歳	8.3	10.7	5.2	8 . 55～59 歳	11.9	11.5	12.7
3 . 30～34 歳	11.4	13.4	8.9	9 . 60～64 歳	8.4	7.1	10.4
4 . 35～39 歳	11.7	11.0	13.3	10 . 65～69 歳	6.3	4.6	8.9
5 . 40～44 歳	10.6	11.8	9.4	11 . 70～74 歳	3.5	1.7	5.8
6 . 45～49 歳	8.9	9.0	8.9	12 . 75 歳以上	2.3	2.3	2.3
				無回答	1.1	0.1	0.0

F 3 あなたの家族構成はつぎのうちどれですか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1 . 一人暮らし	8.5%	8.5%	8.7%
2 . 夫婦のみ (事実婚を含む)	26.5	23.2	32.0
3 . 二世帯同居 (親と未婚の子が同居)	51.5	53.9	49.5
4 . 二世帯同居 (親と子ども夫婦が同居)	2.5	2.8	1.9
5 . 三世帯同居 (親と子どもと孫が同居)	4.4	5.0	3.7
6 . その他 [具体的に :]	5.1	6.1	3.7
無回答	1.5	0.4	0.4

F 4 あなたのお住まいはつぎのうちどれですか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481				
1 . 一戸建持家	31.7%	30.7%	33.3%	5 . 県営住宅・市営住宅	0.8	1.1	0.4
2 . 分譲マンション	37.3	38.5	37.2	6 . 社宅・寮	4.5	4.4	4.6
3 . 民間賃貸住宅	17.8	17.8	18.3	7 . その他 [具体的に :]	1.0	1.1	0.8
4 . 公団賃貸住宅	5.2	5.7	4.8	無回答	1.7	0.6	0.6

F 5 あなたは結婚の経験がありますか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1 . 結婚している (配偶者と同居している)	74.1%	73.1%	77.5%
2 . 結婚している (配偶者と別居している)	1.4	1.6	1.2
3 . 結婚していないが同居しているパートナーがいる	0.7	0.4	1.0
4 . 結婚したが死別した	2.2	3.3	0.8
5 . 結婚したが離別した	3.3	3.3	3.5
6 . 結婚していない	16.9	18.1	15.6
無回答	1.3	0.3	0.2

付問 F 5 で 1 ~ 3 と回答した方におたずねします。

あなた方ご夫婦の働き方はつぎのうちどれですか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=919	女性 n=528	男性 n=384
1. 夫(妻)だけが働いている	45.9%	47.7%	43.8%
2. 共働きである	39.9	39.4	40.9
3. その他 [具体的に:]	10.9	10.2	11.5
無回答	3.3	2.7	3.9

F 6 あなたにお子さんはいますか。別居の方も含めてお答えください。

つぎのうちどれにあたりますか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481
1. 女の子だけいる	21.5%	21.6%	21.8%
2. 男の子だけいる	19.9	18.1	22.0
3. 女の子も男の子もいる	27.3	27.6	26.8
4. いない	27.9	29.4	26.2
無回答	3.4	3.3	3.1

付問 F 6 で 1 ~ 3 と回答した方におたずねします。

一番下のお子さんはつぎのうちどれにあたりますか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=828	女性 n=473	男性 n=340			
1. 1歳未満	3.6%	4.4%	2.4%	5. 小学校4~6年	4.3	4.4
2. 1~3歳未満	8.0	9.5	6.2	6. 中学生	6.6	6.6
3. 3歳以上の未就学児	10.0	9.9	10.3	7. 高校生以上の学生	12.4	11.8
4. 小学校1~3年	7.0	7.2	7.1	8. 社会人	45.4	43.3
				無回答	2.5	2.7
					4.4	4.4
					6.8	6.8
					13.5	13.5
					47.1	47.1
					2.4	2.4

F 7 あなたは浦安市に何年お住まいですか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481			
1. 1年未満	5.9%	7.1%	4.4%	4. 5~10年未満	14.2	14.9
2. 1~3年未満	10.2	11.4	8.7	5. 10~20年未満	21.5	20.3
3. 3~5年未満	8.1	8.7	7.5	6. 20年以上	39.3	36.8
				無回答	0.8	0.7
					13.5	13.5
					42.0	42.0
					0.6	0.6

F 8 あなたはどの地域にお住まいですか。あてはまる番号に1つをつけてください。

	全体 N=1,206	女性 n=703	男性 n=481			
1. 当代島	5.2%	4.8%	6.0%	11. 今川	3.5	3.8
2. 北栄	8.8	8.5	8.9	12. 弁天	4.5	4.3
3. 猫実	4.6	4.6	4.4	13. 舞浜	2.8	3.0
4. 堀江	8.7	8.7	8.5	14. 日の出	8.5	9.2
5. 富士見	8.3	8.3	7.9	15. 明海	5.6	5.7
6. 海楽	3.8	3.7	4.2	16. 高洲	4.3	5.0
7. 東野	5.8	5.1	6.9	17. 鉄鋼通り	0.0	0.0
8. 美浜	8.7	8.7	8.5	18. 港	0.0	0.0
9. 入船	9.0	9.4	8.7	19. 千鳥	0.0	0.0
10. 富岡	5.9	5.4	6.7	無回答	2.0	1.8
					1.7	1.7

質問は以上です。長時間にわたりご協力ありがとうございました。